

区長会まちづくり講演会実施報告書

- ◆日時 令和5年6月28日（水）午前10時～
- ◆講師 小牧市市長公室 行政改革課 デジタルイノベーション係 吉田専門員
小牧市市長公室 広報広聴課 情報メディア係 添田係長 他
- ◆内容 1. 講義（於：味岡市民センター）
（1）デジタルを活用した行政改革の推進
（2）新規・重要施策等の紹介
2. 施設見学（於：第3老人福祉センター）
- ◆参加者 参加者76名/129区

① 主な内容

1. 講義（約40分）

（1）デジタルを活用した行政改革の推進

自治会活動のデジタル化に向けた参考として、行政手続等のデジタル化に関する取り組みを小牧市の行政改革課の職員の方から説明をいただきました。

また、現在、書面での提出が基本となっている「工事申請」をスマートフォン等からデジタル申請ができるように改めたこと、更に道路や公園遊具等の簡単な修繕であれば、小牧市公式LINE内にある「市民レポートシステム まちレポこまき」で報告することで工事申請の提出自体が不要になる場合があり、区民に活用を促してほしい旨、説明を受けました。

≪ 講義の様子 ≫



（2）新規・重要施策等の紹介

都市計画課では、令和6年度に交通のマスタープランである「地域公共交通計画」を策定するとともに、計画を踏まえ、こまき巡回バス「こまくる」の再編の検討を令和7年度までの3ヶ年をかけて進めるとのことです。

今後、2つの事業を実施する中で、アンケート調査や地域懇談会などにより市民や利用者の方々の要望やニーズを把握されるとのことですので、区長の皆さんもご協力をお願いいたします。

また、道路課からは「狭あい道路整備事業」として、狭あい道路の解消のため、後退用地を寄付される方を対象に50万円を上限とした補助金制度を創設したとのこと、役員をはじめ区民の方への周知、啓発にご協力をお願いします。

狭あい道路整備事業がスタートします！



2. 施設見学（約 30 分）

今年度 6 月 1 日に開設したばかりの「小牧市第 3 老人福祉センター（田島の郷）」の施設見学を行いました。

野口にある第 1 老人福祉センター、小針にある第 2 老人福祉センターに次ぐ、市内 3 つ目の老人福祉センターで「名鉄小牧線田島神社駅」の北側に位置し、巡回バスも新たにルートが設けられるなど、公共交通機関でも行きやすいようになっていました。

また、施設内には、浴室、トレーニング機器、卓球、囲碁・将棋、マッサージ機、ヘルストロン等が備えられ、60 歳以上の市民であればどなたでも無料で自由に利用ができることでした。

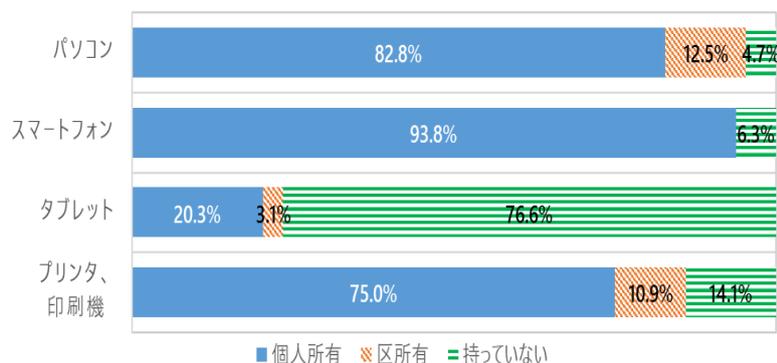
地域の高齢者の方はもちろん、各区の行事や高齢者サロン、老人クラブ等においてもご活用いただけるよう周知、啓発にご協力をお願いいたします。

《 見学の様子 》



3. アンケート結果

① 区長事務における電子機器の使用状況



② 区長郵便の電子化

